SOLIDWORKS 活用研修

設計実践　マルチボディ設計編　3日間カリキュラム

ひとつの部品ファイルの中で、複数の部品を同時に設計する。マルチボディを活用したトップダウン設計を　3日間で身につけます。

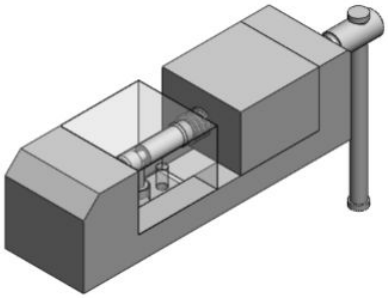
研修のゴール

3日目には、マルチボディ機能で
「精密バイス」を自ら設計し、組立図・部品図まで仕上げます。

3 日間
標準（2日速習も可）

18 時間
1日6時間

演習 中心
独自テキスト・問題集で実習



完成イメージ：精密バイス（設計課題）

DAY 1
基本の復習とマルチボディ機能

オリエンテーション・基本の復習
- ヒアリング・カリキュラム説明
- 初期設定と基本操作
- 部品作成・アセンブリの復習

モデリング演習
- 図面からモデリング手順を考える
- 押し出しフィーチャーとモデルの修正

マルチボディ機能
- マルチボディの概念と操作
- 1部品・複数部品のモデリング
- モデルの分割・部品の挿入

主な演習
シャフトホルダ／モータブラケット／グリップ／キャニスター／フランジ

DAY 2
データ編集とトップダウン設計

インポートデータの編集
- 履歴のないモデルの編集方法
- 面の削除とパッチ

マルチボディで組立品をつくる
- ボディ保存とアセンブリの自動作成

3次元設計手法
- 正しい設計の考え方（設計8つの原則）
- アセンブリ設計との使い分け
- レイアウトスケッチの活用
- トップダウン設計実習
- 支持部品の設計／筐体設計

主な演習
ホイール改造／フランジ付きシャーシ／軸受・モータブラケット／ハードディスクケース

DAY 3
機構設計から図面化まで

機構設計
- ゼネバストップの設計（カム・歯車・リンク機構）
- 動きのシミュレーション
- 流用設計とPack and Go

設計演習
- 精密バイスを仕様から設計

図面化
- 組立図・部品図の作成
- 自分で設計したデータを図面化

仕上げ
- 質疑応答・振り返り

主な演習
ゼネバストップの設計と設計変更／精密バイスの設計と図面化

この研修で身につくこと

1. 1つの部品ファイルで複数の部品を同時に設計できる
2. インポートデータなど履歴のないモデルを編集できる
3. 重要なものから作り込むトップダウン設計の進め方がわかる
4. 機構の動きを確かめ、図面まで仕上げられる

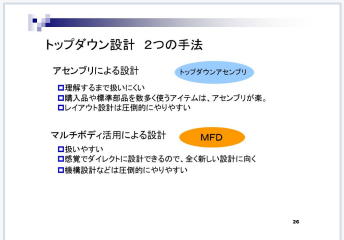
受講のポイント

- アドライズ独自テキスト・問題集で演習
- 出張（オンサイト）／オンライン対応
- 受講の目安：基礎編の修了程度
- 習熟度に合わせて時間配分を調整

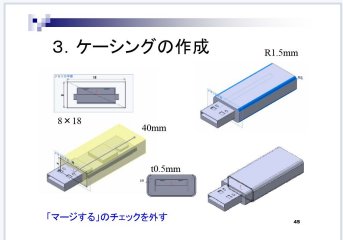
使用テキスト（抜粋）



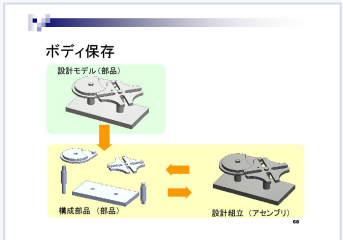
組立と設計の手順の違い



トップダウン設計の2つの手法



筐体設計（USBメモリ）



ボディ保存→アセンブリ

株式会社アドライズ　〒393-0047 長野県諏訪郡下諏訪町西赤砂4384-1 AR BLDG　TEL 0266-75-0570